

モニタリング調査結果（利用者アンケート）

(1) 調査概要

対象	きんちゃんバス利用者
配布期間	10月12日（月）～10月24日（土）
回収数	119通（回収率40.3%（配布295通））

利用者アンケート

I ご自身についてお尋ねします。

問1 下記について、それぞれ当てはまる番号に1つずつに○

問1-1 性別	1. 男性 2. 女性
問1-2 年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上
問1-3 職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. パート・アルバイト 4. 学生 5. 専業主婦 6. 無職 7. その他（ ）
問1-4 お住まい	1. 弥生小学校区 2. 桜小学校区 3. 日の出小学校区 4. 白鳥小学校区 5. 大森小学校区 6. 栗南小学校区 7. 十四山東部小学校区 8. 十四山西部小学校区 9. 弥富市外
問1-5 車・バイクの運転免許	1. 持っている 2. 返納した 3. 持っていない
問1-6 自分で自由に使える車・バイク	1. 持っている 2. 持っていない

II 現在のバスの利用状況についてお尋ねします。

問2 現在の主な利用バスルート（該当するものすべてに○）

1. 北部ルート（きんちゃんバス）	2. 南部ルート（きんちゃんバス）
3. 東部ルート（きんちゃんバス）	4. 木曾町自主運行バス
5. 飛島公共交通バス蟹江線	

問3 バスの利用頻度（1つだけ○）

1. 週に5日以上	2. 週に3～4日	3. 週に1～2日	4. 月に数回程度
-----------	-----------	-----------	-----------

問4 バスの主な利用目的（該当するものすべてに○）

1. 買い物	2. 通勤・仕事	3. 通学・習い事	4. 通院
5. 公共施設への用事・利用	6. 外食やスポーツなどの余暇		
7. 家族や友人宅への訪問	8. その他（ ）		

1

III きんちゃんバスについてお尋ねします。

問5 お得な「回数券」や「定期券」、「シルバーパス」の利用状況（1つだけ○）

1. 回数券を利用している	2. 定期券を利用している
3. シルバーパスを利用している	4. 無料で乗車できる（75歳以上）
5. いずれも利用していない（現金で支払い）	

問6 現在のきんちゃんバスの満足度（1つだけ○）
また、「やや不満」「とても不満」と答えた方は、その理由を簡潔書きでお書きください。

1. とても満足	2. やや満足	3. ふつう	4. やや不満	5. とても不満
----------	---------	--------	---------	----------

「やや不満」「とても不満」な理由

・

・

問7 きんちゃんバスを利用する際に、図に示す6施設の駐輪場の利用状況（1つだけ○）

1. 利用したことがある
2. 利用できることを知っていたが、利用したことはない
3. 利用できることを知らなかった

2

問8 東部ルート「善太橋西」と「鶴ヶ地」バス停においては、飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎができます。また、乗り継ぎダイヤを時刻表にも掲載しています。

問8-1 飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ利用状況（1つだけ○）

1. 乗り継ぎをしたことがある
2. 乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない
3. 乗り継ぎができることを知らない

問8-2 飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎの評価（1つだけ○）
また、「やや不便」「とても不便」と答えた方は、その理由を簡潔書きでお書きください。

1. とても便利	2. やや便利	3. ふつう
4. やや不便	5. とても不便	6. 利用していないのでわからない

「やや不便」「とても不便」な理由

・

・

問9 ご自宅の最寄りきんちゃんバス停留所までの概ねの距離（1つだけ○）

1. 徒歩約3分以内（100m以内）	2. 徒歩約5分以内（100～300m）
3. 徒歩約10分以内（300～500m）	4. 徒歩約10分以上（500m以上）

IV 今後のきんちゃんバスについてお尋ねします。

きんちゃんバスを運行するために多くの費用を市が負担しています。

問10 今後のきんちゃんバスの運行について（1つだけ○）

1. 市の費用負担を増やしても運行本数などを充実すべき
2. 現状の費用負担で運行を維持すべき
3. 市の費用負担を減らし、運行本数等のサービスを縮小すべき
4. 費用が減っても増えてもどちらでもよい（よくわからない）

3

V コロナ禍による外出等への影響についてお伺いします。

問11 新型コロナウイルスによる国や愛知県独自の「緊急事態宣言」の発令期間中（概ね令和2年4月から5月の期間）について、「緊急事態宣言」発令以前と比較した場合の外出等の変化についてお伺いします。

問11-1 外出の頻度の変化（1つだけ○）

1. とても増えた	2. やや増えた	3. 変わらない
4. やや減った	5. とても減った	

問11-2 きんちゃんバスの利用状況の変化（1つだけ○）

1. とても増えた	2. やや増えた	3. 変わらない ⇒問11-2へ
4. やや減った	5. とても減った ⇒問11-3へ	

問11-3 「とても減った」「やや減った」方の交通手段の変化（該当するものすべてに○）

1. 変化はない（外出が減った）	2. 徒歩が変わった	3. 自転車が変わった
4. バイクが変わった	5. 車（自分で運転）が変わった	
6. 車（家族などの送迎）が変わった	7. タクシーが変わった	
8. その他（ ）		

問12 今後のきんちゃんバスの利用意向（1つだけ○）

1. とても増えると思う	2. やや増えると思う	3. 変わらないと思う
4. やや減ると思う	5. とても減ると思う	

問13 今後のきんちゃんバスに求められる対応（該当するものすべてに○）

1. 車内換気（実施中）	2. 車内設備の消毒（実施中）	3. 利用者の乗車時手指消毒
4. 利用者のマスク装着（現在はほとんどの皆さんが装着されています）		
5. 運転手のマスク装着（実施中）	6. できる限り座席の間隔を空けて座るように周知	
7. 運転席後部座席の使用禁止（実施中）		
8. 座席間のパーティション設置（運転席のみビニールシートで実施中）		
9. 実施中の対策の周知	10. 対策は不要	
11. その他（ ）		

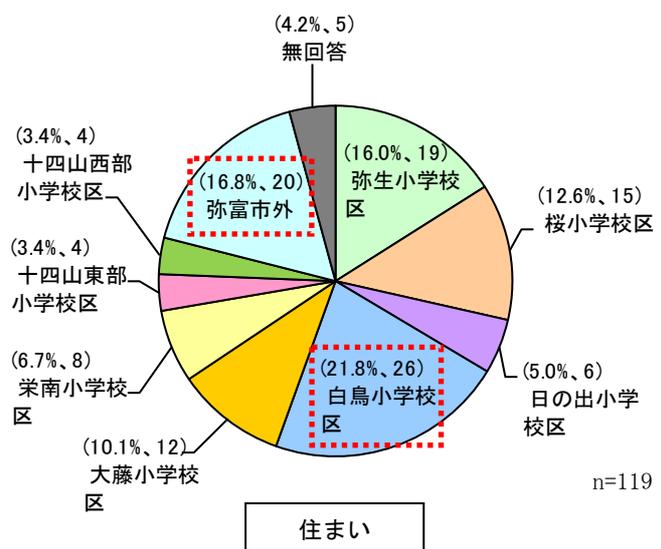
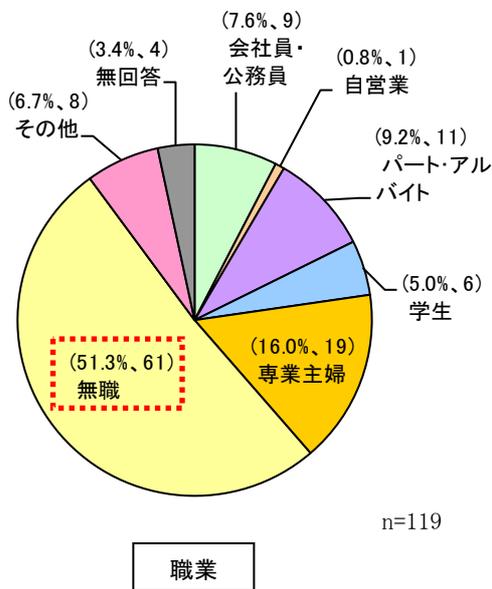
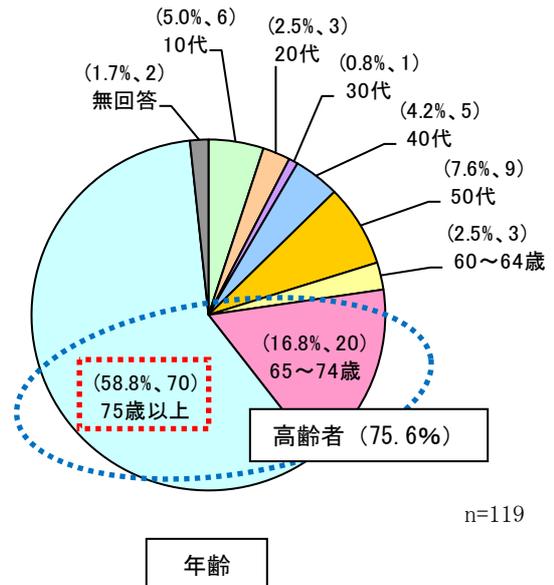
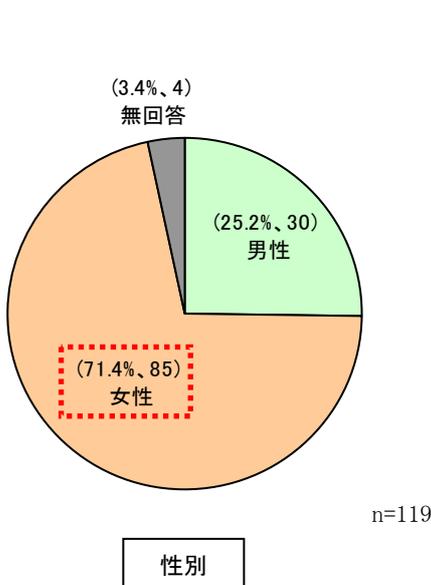
アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。
令和2年10月30日（金）までにご返函ください。

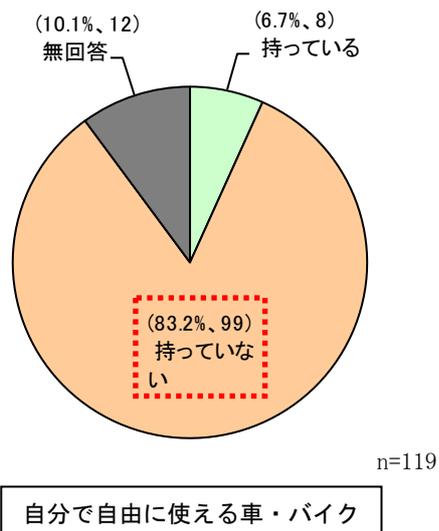
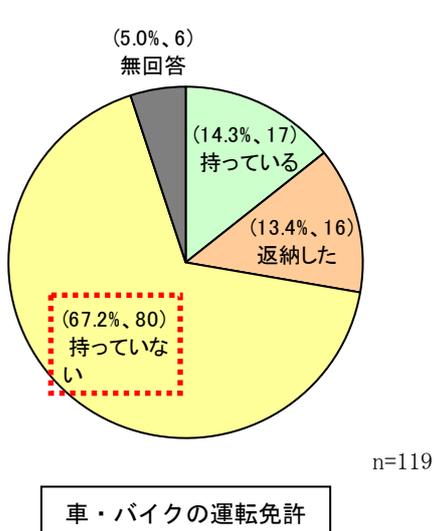
4

(2) 調査結果

①属性

- 「女性」が71.4%と多くなっている。
- 「75歳以上」が58.8%と最も多く、「65歳以上」を合わせると75.6%が高齢者となっている。
- 「無職」が51.3%と最も多くなっている。
- 「白鳥小学校区」や「弥富市外」にお住まいの方の利用が多くなっている。
- 車・バイクの運転免許は、「持っていない」が67.2%と最も多くなっている。
- 自分で自由に使える車・バイクは、「持っていない」が83.2%と最も多くなっている。

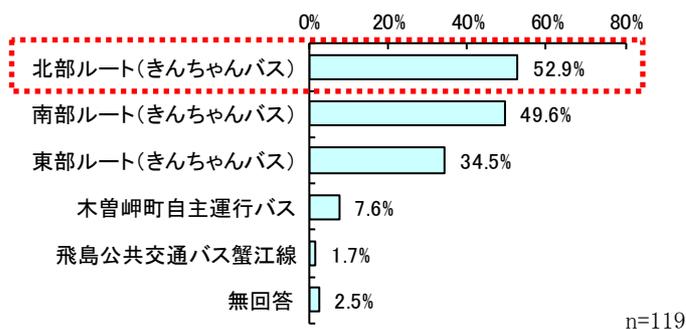




②きんちゃんバスの利用状況

1) 利用ルート

- 「北部ルート」が52.9%と最も多く、31.9%の人は複数ルートを利用している。

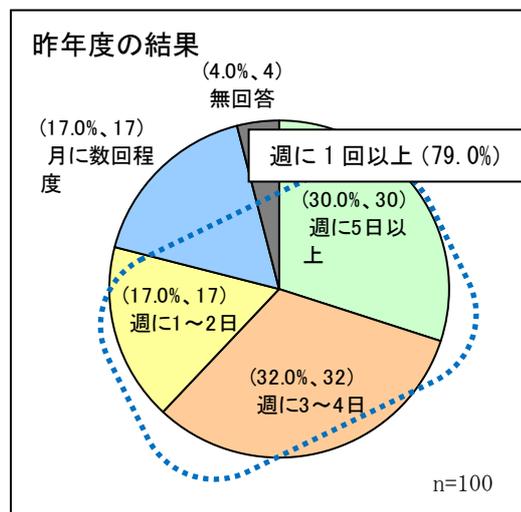
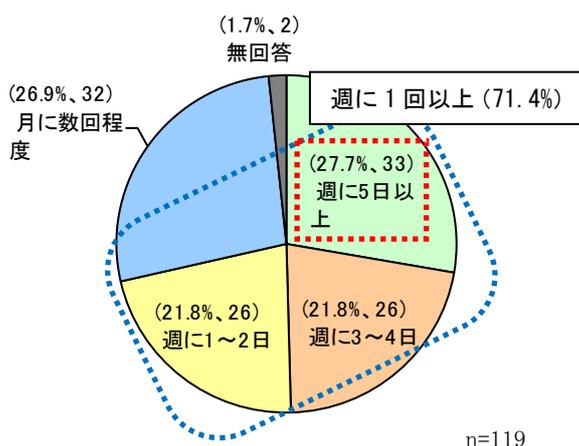


※複数回答あり

2ルート：20名（16.8%） 3ルート：16名（13.4%） 4ルート：2名（1.7%）
5ルート：0名（0.0%） 計 31.9%

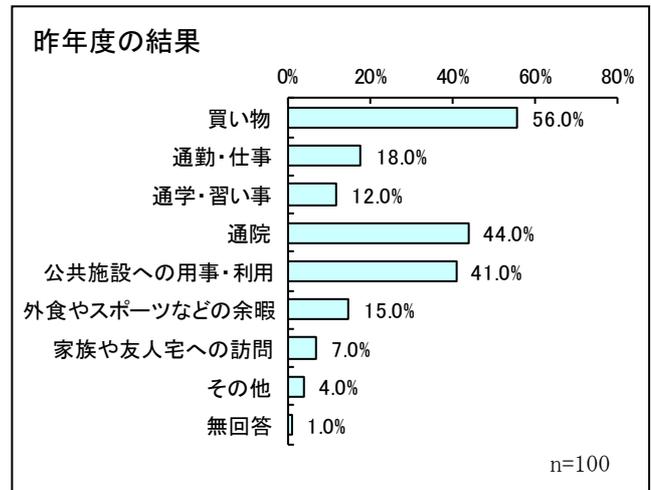
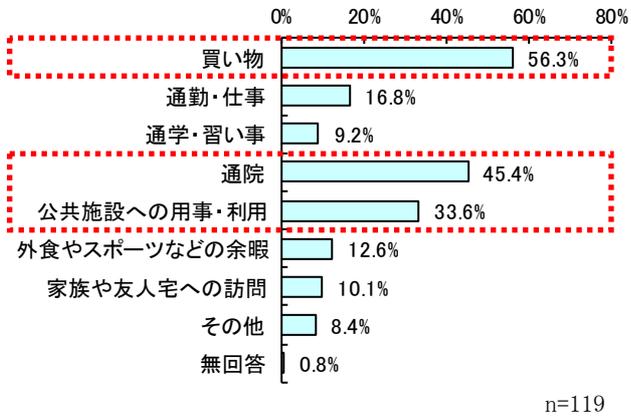
2) 利用頻度

- 「週に5日以上」が27.7%と最も多くなっており、比較的利用頻度の高い「週に1回以上」の利用は71.4%となっている。
- 昨年度と比較すると利用頻度の高い方が減少している。



3) 利用目的

- 「買い物」が56.3%と最も多く、「通院」や「公共施設への用事・利用」も多くなっている。

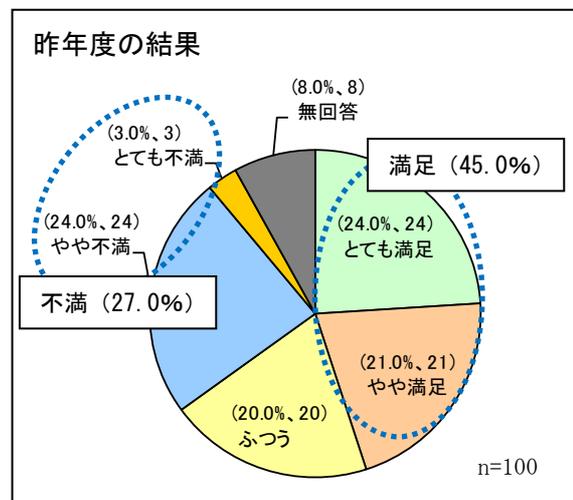
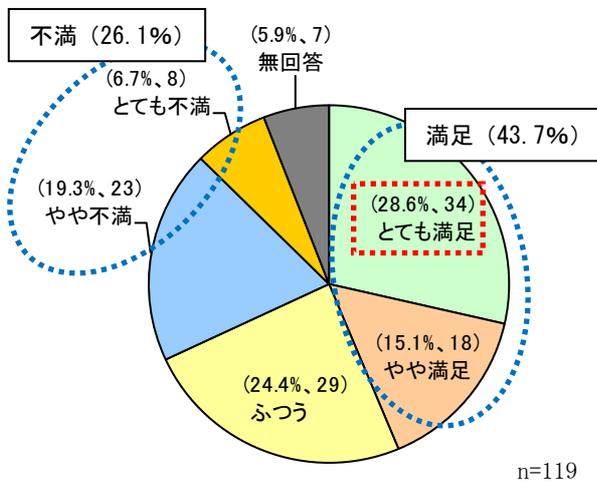


4) 満足度

- 「とても満足」が28.6%と最も多くなっている。
- 「とても満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が43.7%となっており、「とても不満」と「やや不満」を合わせた「不満」の26.1%よりも多くなっている。
- 不満な理由は、「本数が少ない」が多くなっている。
- 昨年度と比較すると「満足」が減少している。
- 無回答を除いた場合の「満足」は46.4%となっており、網形成計画における目標（50.0% ※）より少なくなっている。

網形成計画における目標：利用者満足度の向上（平成32年（令和2年）50.0%）

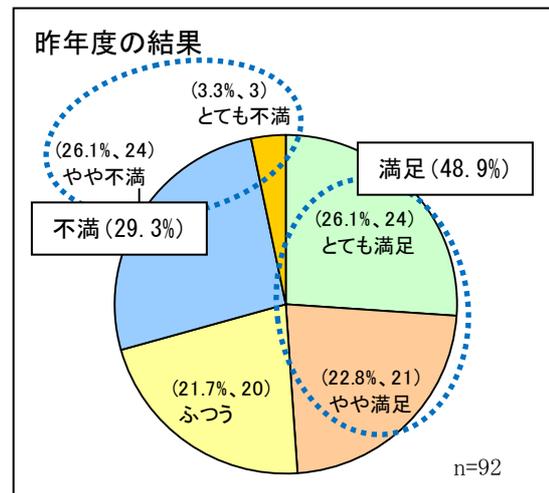
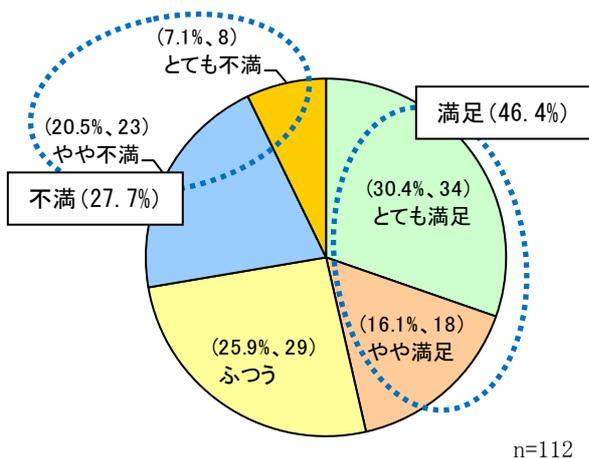
※無回答を除いた値



不満な理由	人数	不満な理由	人数
本数が少ない	19	日・祝日の運行がない	2
車両への不満	4	バス停が少ない	2
バス停が遠い	3	所要時間が長い	2
朝便がない	3	その他	5
夕方便がない	3	計	43

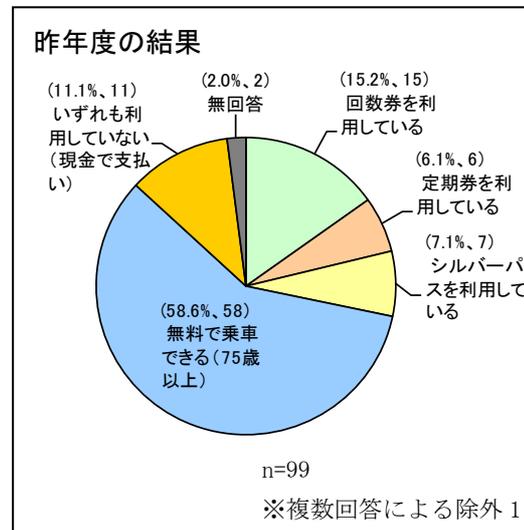
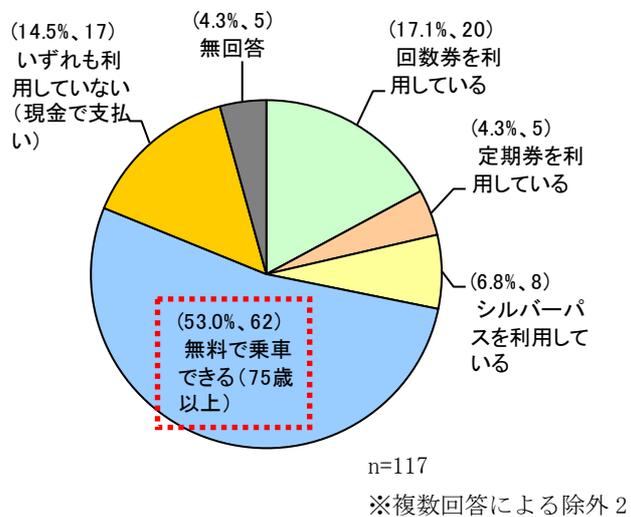
n=31

※無回答を除いた場合



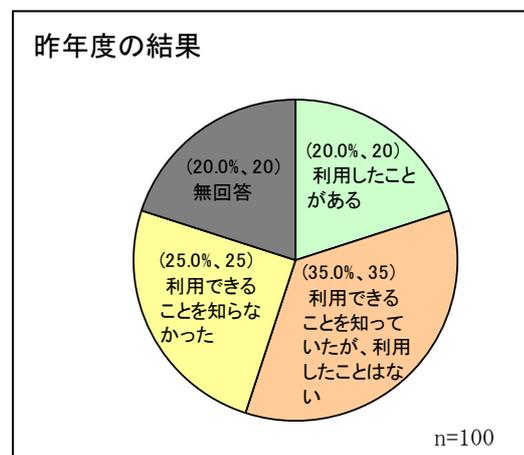
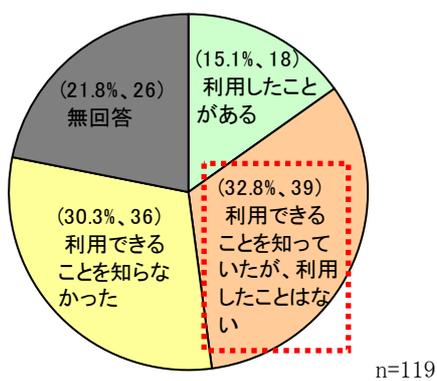
5) 回数券、定期券、シルバーパスの利用状況

- 「無料で乗車できる(75歳以上)」が53.0%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「定期券」や「シルバーパス」、「無料で乗車できる」が減少している。



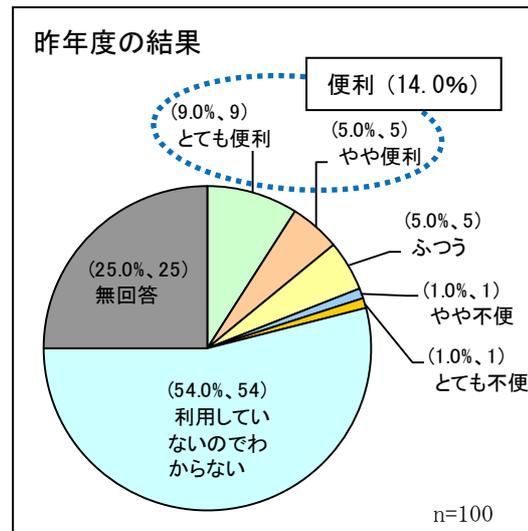
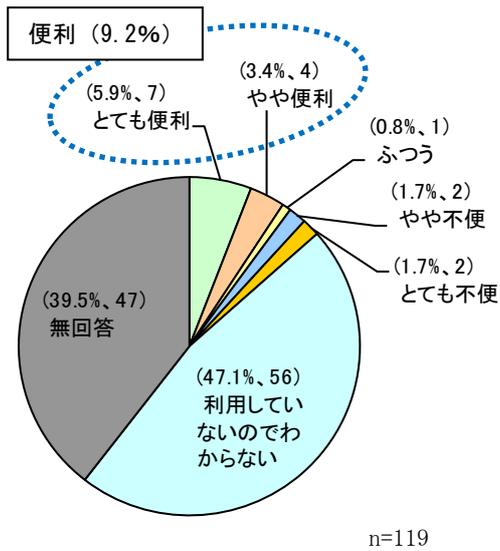
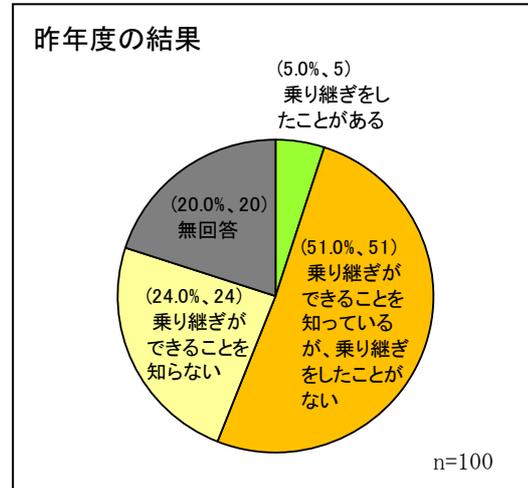
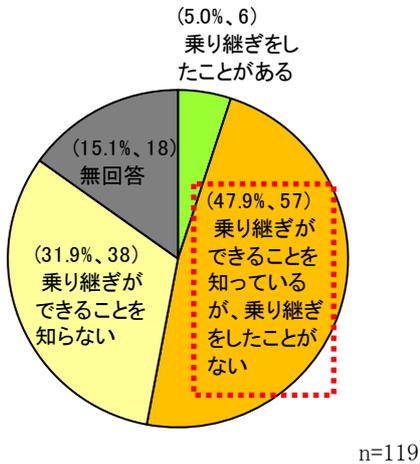
6) サイクル&バスライド駐輪場利用状況

- 「利用できることを知っていたが、利用したことはない」が32.8%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「利用できることを知らなかった」が増加している。



7) 東部ルート¹の飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ

- 「乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない」が 47.9%と最も多く、「乗り継ぎをしたことがある」は5.0%となっている。
- 昨年度と比較すると「とても便利」と「やや便利」を合わせた「便利」が減少している。

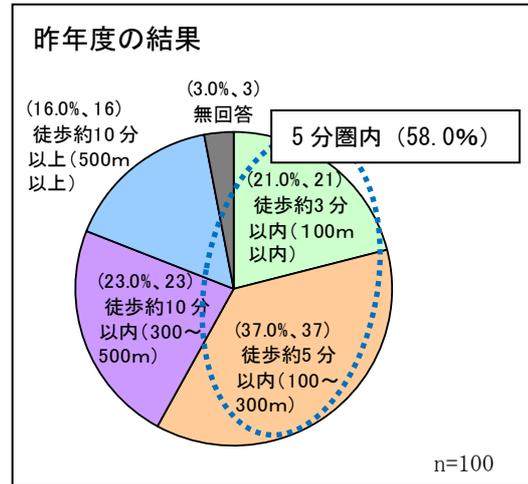
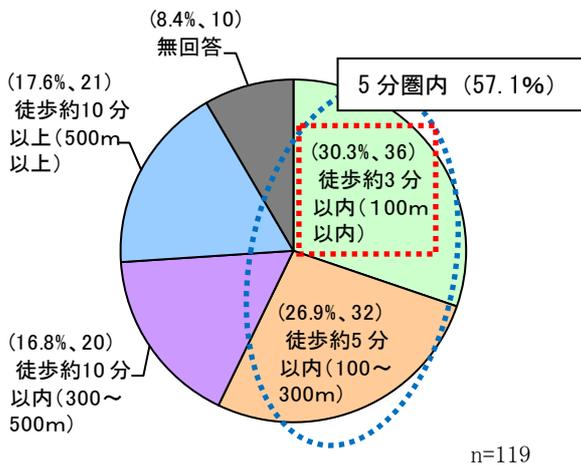


不便な理由	人数
本数が少ない	2
乗り継ぎ場所が分かりづらい	1
無記入	1
計	4

n=4

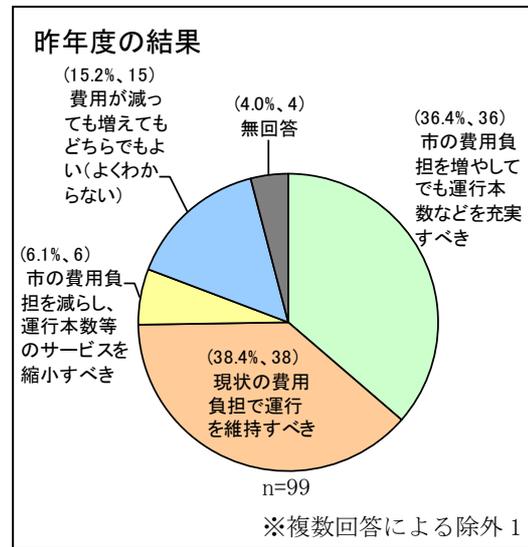
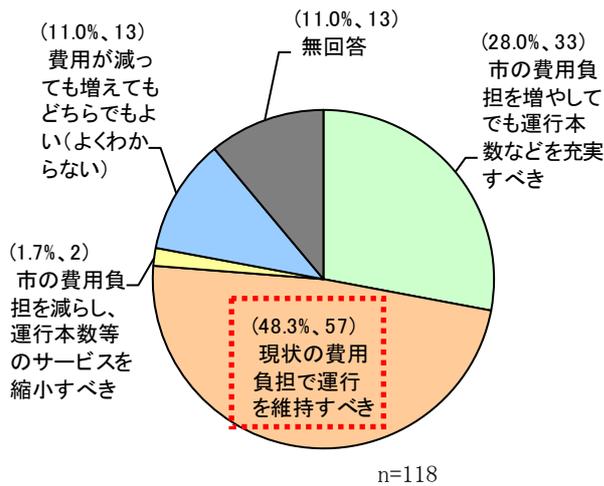
8) バス停までの距離

- 「徒歩約3分以内」が30.3%と最も多くなっており、「徒歩約3分以内」と「徒歩約5分以内」を合わせた「5分圏内」が57.1%と半数以上の人が比較的バス停に近い位置に居住している。
- 昨年度と概ね同様の傾向となっている。



③今後のきんちゃんバスの運行維持について

- 運行費用と利便性のバランスは、「現状の費用負担で運行を維持すべき」が48.3%と最も多く、「市の費用負担を増やしてでも運行本数などを充実すべき」も多くなっている。

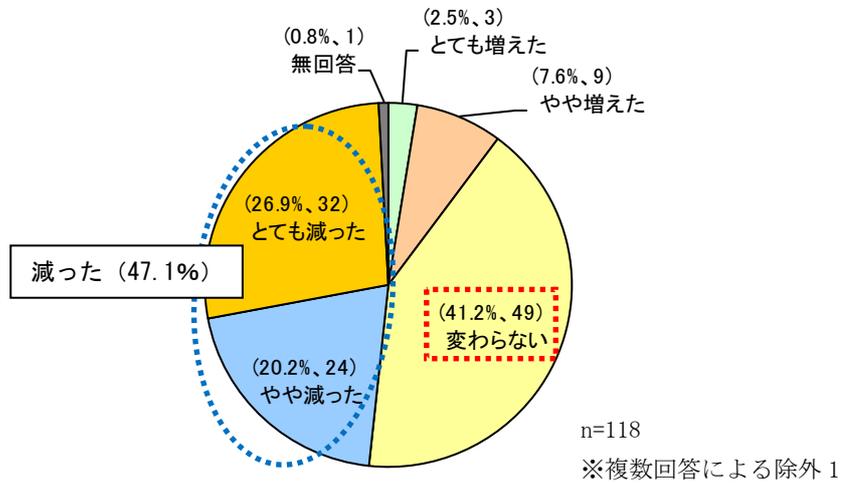


※複数回答による除外 1

④コロナ禍による外出等への影響について

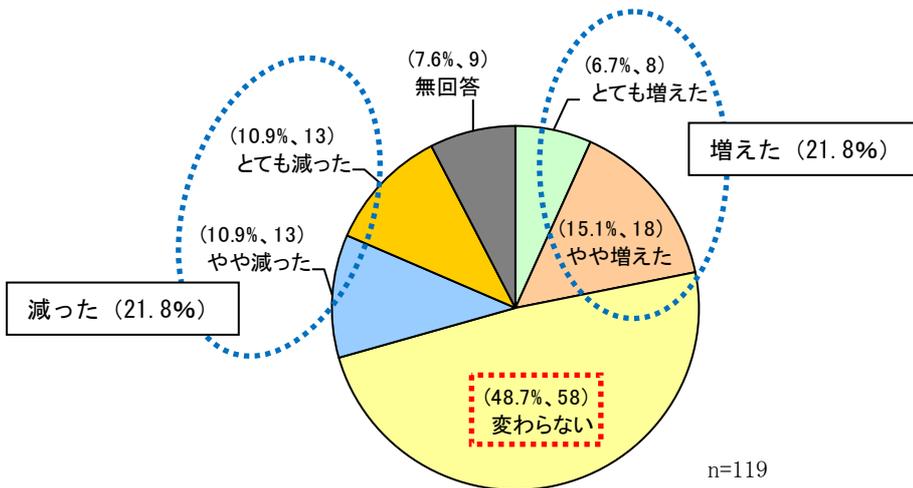
1) 外出の頻度の変化

- 「変わらない」が41.2%と最も多く、「とても減った」「やや減った」を合わせた「減った」も47.1%と多くなっている。



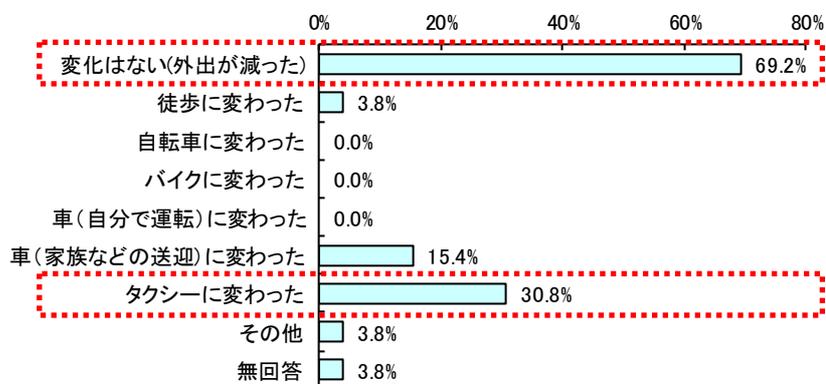
2) きんちゃんバスの利用状況の変化

- 「変わらない」が48.7%と最も多くなっている。
- 「とても増えた」「やや増えた」を合わせた「増えた」と「とても減った」「やや減った」を合わせた「減った」は共に21.8%となっている。



3) きんちゃんバスの利用状況が「とても減った」「やや減った」方の交通手段の変化

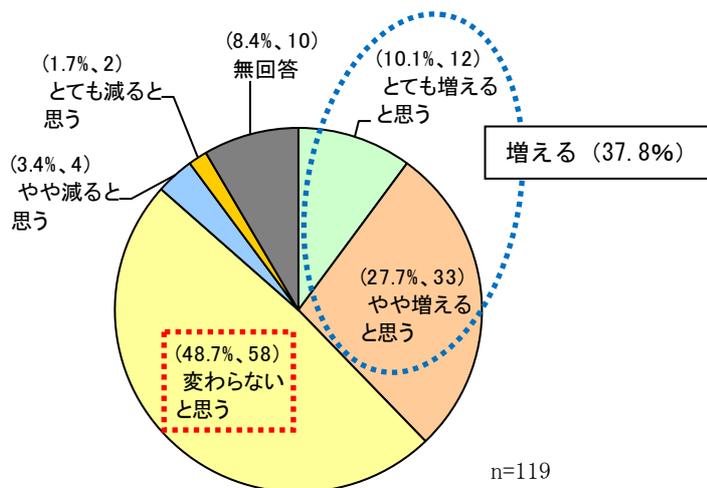
- 「変化はない(外出が減った)」が 69.2%と最も多く、「タクシーに変わった」も多くなっている。



n=26

4) 今後のきんちゃんバスの利用意向

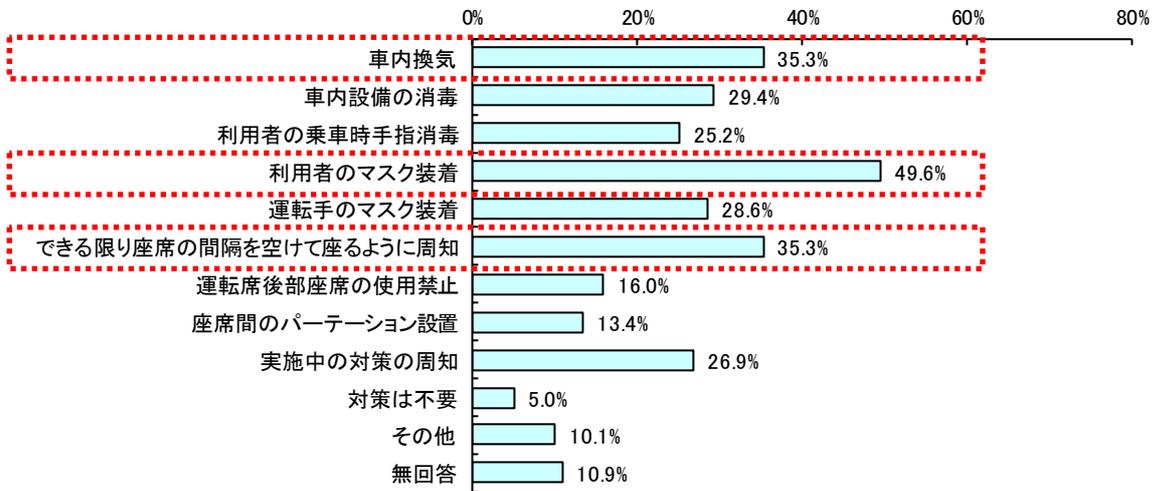
- 「変わらないと思う」が 48.7%と最も多く、「とても増えると思う」「やや増えると思う」を合わせた「増える」も 37.8%と多くなっている。



n=119

5) 今後のきんちゃんバスに求められる対応

- 「利用者のマスク装着」が49.6%と最も多く、「車内換気」や「できる限り座席の間隔を空けて座るように周知」も多くなっている。



その他の記述内容	人数
本数の増加	3
車内アナウンスの時に、鼻と口を覆う事と話は慎む事を入れてほしい	2
大府市のように、新しい車両にしてほしい	1
窓のカーテンを洗ってほしい	1
運行時刻表の厳守	1
今の対策の継続	1
車内に折り畳み自転車の持ち込み禁止	1
障害者の運賃無料化	1
東部ルートของバス停を増やしてほしい	1
車内は整備されている	1
特に気にすることはない	1
計	14

n=12